



ワムタウン広場

WAM Town Open Space !

発行 一般社団法人ワムタウン推進本部
〒359-1131 埼玉県所沢市大字久米554番地2
TEL 04-2941-3640 FAX 04-2941-3641
http://www.wam-town.jp/ E-mail:koho@tl-wam.or.jp

協力 医療法人啓仁会
医療法人昭仁会
社会福祉法人栄光会

WAM TOWN

第114号 2019年/令和元年7月1日(月)



入職のご挨拶

医療法人啓仁会 石巻ロイヤル病院 (宮城県石巻市) 副院長 岡山 昭彦



副院長 岡山 昭彦

4月1日から石巻ロイヤル病院で勤務しております岡山昭彦と申します。

専門は消化器外科ですが、しばらく手術から離れておりますので、主に外科外来とリハビリ目的の入院患者を担当しております。

リハビリテーションについては知識も経験も乏しいため、リハビリスタッフと連携し、経験を積み重ね、多くの患者に喜んでいただけるような診療を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

医療法人啓仁会 居宅介護支援事業所 吉祥寺南 開設のご案内

医療法人啓仁会 居宅介護支援事業所 吉祥寺南 (東京都武蔵野市) 所長 野田 愛



事業所外観 吉祥寺南病院より約100m (左奥の建物が病院です)



ケアマネジャーが利用者さまのご様子を伺います

この度、令和元年6月1日に、武蔵野市東部にある吉祥寺南病院に併設して「医療法人啓仁会 居宅介護支援事業所 吉祥寺南」を開設いたしました。

事業所を開設した武蔵野市では、平成30年度に武蔵野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画を策定しています。その重点的

談、調整機能の拡充により入退院時等の支援を強化し、高齢者やその家族が円滑に医療と介護の連携が進むことを実感できるようにしていくことを目指すというものです。

御承知のとおり、高齢者は自身の症状が自覚しづらく、医療を受ける際に必要な情報を上手く伝えられないことがあります。そのこ

取組みの一つに、「自立支援・重度化防止へ向けた医療と介護の連携」が提示されています。具体的には、ICTの活用や相

とでせっかく受診しても必要な医療に繋がりにくいことがあり、本人・家族はもとより、かかわる関係者も戸惑うことがあります。

また、在宅生活を一時的に中断してしまう「入院」の末に「退院」があります。急に空けてしまったわが家、疾病を抱えての帰宅、どのように在宅生活に社会復帰したら良いか課題が山積みになることがあります。

このような場面において、地域に住む高齢者やその家族が、「円滑に医療と介護の連携が進んでいる」と実感できるように、病院に併設されている特色を活かし、在宅生活をケアマネジメントする立場から関係機関と連携して、地域に社会貢献できる事業所を目指していけたらと考えています。

何卒、よろしくお願い申し上げます。



居宅介護支援事業所 吉祥寺南へのアクセス

事業所プロフィール

◆ 医療法人啓仁会 居宅介護支援事業所 吉祥寺南 ◆

郵便番号 180 - 0003
東京都武蔵野市吉祥寺南町三丁目7番2号 江口ビル101
TEL : 0422-41-0301 FAX : 03-6730-3191
E-mail:kyotaku-km@tl-wam.or.jp

◆ サービス提供地域 ◆

武蔵野市…吉祥寺東町、吉祥寺南町、吉祥寺本町、御殿山
三鷹市…井の頭
杉並区…松庵、宮前

～発達に不安のあるお子さんの保護者を対象にして～ 「2020年度の就学に向けての説明会」

医療法人啓仁会 豊川さくら病院 (愛知県豊川市) 児童精神科医長 大原 聖子

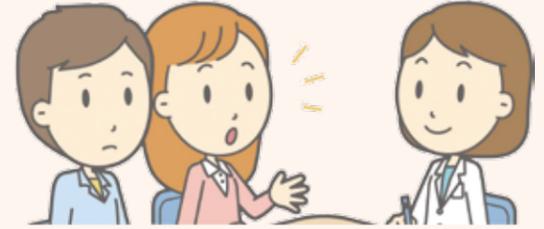
今年度が始まり、2ヶ月が経ちました。年度初めは進級、進学という大きな行事があり、子どもたちの成長を嬉しく思う時期です。と同時に、「来年は小学校入学なのに、まだ〇〇ができない。入学後、学校生活についていけるのだろうか」と就学を控えた保護者にとって、わが子が学校生活をスムーズに過ごせるか焦りや不安を抱える時期でもあります。更に、発達に不安のある新学齢児のお子さんの保護者は、就学先(通常の学級、特別支援学級、特別支援学校)を決めるときに、「どこに相談すれば良いのだろうか」「どのよう



な準備をすれば良いのだろうか」というような悩みもあるのではないのでしょうか。表題の「就学に向けての説明会」は、このような保護者を対象とした説明会です。就学先を決めるうえで、見通しを持ち、安心して考えていただくことを目的としています。豊川市では市教育委員会主催のもと4月19日に開かれ、今年度も多くの保護者の方々にご参加頂きました。

説明会では、豊川市の特別支援教育の現状、就学先を決めるうえで必要となる基本的な情報、就学先で受ける教育の特徴について知ることができます。私は、医療の立場として講話を致しました。

説明会を皮切りに、就学に向けての相談が診察の場で多く聞かれるようになります。教育支援において、児童精神科医は関連機関と連携し、わが子が安心して学習できる環境を



選ぶことができるように、医学的な立場から助言し、保護者とともに考えていくという役割があります。保護者が抱えている不安について十分聞き取り、心情に寄り添う姿勢を大切に、真摯な対応を心がけていきたいと思えます。



さいたまロイヤルの園 2層運動会

社会福祉法人栄光会 特別養護老人ホーム さいたまロイヤルの園 (埼玉県さいたま市) 介護職員 中村 康彦

今年もこの季節がやってきました!毎年恒例の「さいたまロイヤルの園2層運動会」(2層:2階フロアの呼称です)を5月12日に開催しました。介護係長の開会の言葉から始まり、ご入居者による選手宣誓では、元気に楽しく頑張るすぎないように競技することが誓われました。まずは、ラジオ体操をして体をほぐしていきます。

最初の種目は輪投げ。紅白チームに分かれ

ホースで作った輪を投げていきます。皆さん集中して的確をめがけて投げていました。2番目の種目の玉入れは、毎年白熱する人気競技です。BGMのCDがかき消されるほど盛り上がりました。紅組が優勢で午前の部は終了。午後の部は応援合戦から始まります。ボンポンを振ったり、ペットボトルを叩きながら皆さんと一緒に声を出し、気合を入れました。次は職員による「車いす障害物競争」を行いました。

紅白それぞれの職員が車椅子に乗り、その場で5回転し、けん玉を乗せて、パンを口でくわえてゴールという流れで競争しました。けん玉やパン食いはなつかしい、とおっしゃる方もいました。最終レースはサプライズ出場介護係長と看護主任が対決しました。大人げのない珍プレーに会場は爆

笑が巻き起こりました。ご入居者の皆さんは、まるで孫の運動会を見守るような笑顔と表情をされていたのが印象に残っています。終盤ですが、まだ紅組が勝っています。最後は全員が棒を持っての大玉転がしです。各チームのご入居者が1列に向かい合い、どちらが先に棒でボールを転がせるかを競いました。白組の圧倒的な速さにより逆転勝利で運動会は幕を閉じました。新たな時代にふさわしい笑顔とパワーに満ち溢れた盛り上がりだったと思います。

この日、1番アツかったのは多治見市や熊谷市ではなく、さいたまロイヤルの園2層のエレベーターホールだったことでしょう!



1投目成功!



玉を持つ手に力が入ります

ロイヤルの園 昼食バイキング

社会福祉法人栄光会 特別養護老人ホーム ロイヤルの園 (埼玉県所沢市) 管理栄養士 渡部 涼子

ワムタウングループの各施設で昼食をバイキング形式で提供しているところはいくつかありますが、私のおりますロイヤルの園でも大きな行事が行われる月を除き、毎月第2週目の平日に特養とデイサービスで昼食バイキングを行っています。食事の内容は和食・洋食・中華の順番でメニューを組んでいますが、品数は最低でも7種類を心がけています。

バイキングの当日、各フロアに一品ごとの大皿や数品盛り合わせたプレートがテーブルに並びます。皆さんお手もとのメニューをご覧になっているので内容はご存知なのですが、器に盛るとなると「美味しそうなものばかりで迷ってしまう…」そうです。

バイキングでは普段の献立とは違うものを召し上がって頂きたいので、主食にはちらし寿司やピラフ、チャーハンなど味が付

いているご飯と玉子粥やリゾットなどをメニューに加えています。特にご入居の皆さんはバイキングを楽しみにされている方が多く、ポテトフライや鶏の唐揚げなどの揚げ物が並ぶと毎回完食。バイキングの良いところは、少量ずつでも品数多く召し上がって頂けることと、食が進まない方でも周りの皆さんの美味しく召し上がる様子をご覧になって一緒にお箸を進めて頂けることにあると思います。「どうぞおかわりしてください。」と各テーブルにお声がけしながら回ると「お腹いっぱいなんですけど、目が食べなくなるんだよね!」のお返事に、お口に



メニューにはなるべくイラストを添えています

あって良かったと安心します。

メニューを考える際は調理師と相談を重ね、食事をパッと見たときに「これが食べたい」というものをイメージします。「次も楽しみにしているよ!」とお声がけ頂けるよう、メニューを工夫しながら昼食バイキングを続けていきたいと思っています。

いつかワムタウン広場で紹介された日本各地の郷土料理を昼食バイキングで提供できたらと考えています。



間もなく厨房を出発



今回は洋食バイキング!



サンドイッチを取り分けます

メッツァビレッジへ行ってきました

医療法人啓仁会 介護老人保健施設 所沢ロイヤルの丘 (埼玉県所沢市) ケアワーカー 穂苺 薫



手作りカヌー

2月の終わりに、昨年11月9日に埼玉県飯能市にある宮沢湖湖畔にオープンしたメッツァビレッジへ行ってきました。昔は宮沢湖へカップルで行くと別れてしまうという怖い噂も流れていたそうですが・・・。

メッツァビレッジは北欧のライフスタイルを体験できる施設で、最近話題になったムーミンバレーパークはその中に3月にオープンした有料エリアです。私が訪れた2月はムーミンバレーパークが未だ工事中で、そのため混雑はなかったのですが、ムーミン達には会えませんでした。

メッツァビレッジ内のカヌーを作っている工房を見学して、カヌーの作り方を1つ1つ丁寧に教えていただきました。

また、北欧風の食事が出るお店もたくさんあり、1店舗ごと工夫された作りとなっていて1日ゆったりとした気持ちで過ごせる空間でした。日常的に遊びに行く事のできる美しい湖や緑豊かな環境を維持し、自然を身近に感じられる空間で、北欧のライフスタイルや空気感を感じられるようなデザインがされていました。

ゆったり・のんびりとした時間を満喫しに、一度行ってみたいはいかがでしょうか? ※スモーブローとはデンマークの伝統料理で、たくさんの具材をパンが見えなくなるほど盛り付けたオープンサンドイッチの事です。



夜のメッツァビレッジ



スモーブローセットは後程湖畔で・・・

シネマ処方箋：映画に観るこころの病

医療法人啓仁会 平沢記念病院 (埼玉県所沢市) 診療部長 高橋 祥友

●映画は私のストレス解消法●

私は映画が大好きで、今でも年間100本以上観ています。多忙だからといって映画を観ない日が数週間も続くと、禁断症状(?)が出てきます。すべてを映画館で観ているわけではありません。かなりの数のDVDがあるので、疲れた時にDVDのパッケージの写真を眺めながら、「今晚はこの映画を観よう」などと取り出すことがあります。これが私にとって格好のストレス解消法になっています。慌ただしい日常の中で、非現実の世界に2時間ほど没頭することは、私にとって至福の時間となっています。趣味が高じて、映画と精神医学の本を数冊出しました。



シネマ処方箋 梧桐書院

●講義で映画を取り上げる●

これまでに医学生や看護学生に向けて講義をする機会が何度もありました。ふと思いつきで、「統合失調症について知りたければ、〇〇〇という映画を観てください」「アルコール依存症について勉強したければ、×××という映画がお薦めです」などと話し始めました。すると、今まで気持ちよさそうに眠っていた学生が顔を上げて、私の話真剣に耳を傾け始めました。教科書を読むよりも精神疾患について理解を深めることができる素晴らしい作品がたくさんあるのです。

●「シャイン」：統合失調症●

「シャイン」は1996年公開のオーストラリアの映画です。統合失調症というと、映画ではしばしばモンスターのような犯罪者や殺人犯が描かれます。しかし、実際には優しすぎたり繊細すぎたりするために社会に適応できず、発病する患者さんが多いのです。このような事態を私は精神科医として現実



デビッド・ヘルフゴット (ソニーミュージックサイトより)

にしているの、荒唐無稽な描き方をしている映画を観るとやりきれない思いがします。

「シャイン」は統合失調症を忠実に描いた、心温まる映画です。実在のオーストラリア人のピアニストのデビッド・ヘルフゴット(ジェフリー・ラッシュ主演)の人生を基にして、この映画は作られています。

21世紀の今でも、「統合失調症は不治の病だ」「一生精神科病院暮しだ」といった偏見を持つ人が少なからずいて、私はとても残念に感じます。統合失調症にかかっても、重症で社会生活に著しく障害をきたす人、軽度の障害は残すものの地域での生活が可能な人、完全に回復する人の割合は、それぞれほぼ3分の1ずつというのが実情です。したがって、統合失調症も早期に診断され、適切な治療を受け、周囲の人々に支えられることによって、多くの人が社会復帰を果たしています。

「シャイン」の主人公は幻覚や妄想があまり目立たず、思考の解体が前景に出るタイプの統合失調症にかかっていると考えられます。ファーストシーンでデビッドの横顔が大写しにされて、独語が延々と続きます。まず、そこで彼の言葉を英語のまま完全に聞き取れる日本人はほとんどいないでしょう。一つひとつの言葉の関連が乏しくて(もちろん、本人にとっては意味があるのですが)、それが思考障害の影響であることを表しています。

このファーストシーンは統合失調症の特徴をよく表しています。このタイプの統合失調症は十代後半から二十代といった若い頃に発症して、幻覚や妄想といった華々しい症状はあまり目立たないものの、思考や感情面での障害が徐々に進んでいきます。

●父親との葛藤と異国での厳しい修行●

デビッドは幼い頃から父親から厳しいピアノのレッスンを受けてきました。父親は息子をいつまでも自分の手もとに置いておきたいと願っていて、デビッドがコンテストに優勝して、留学の機会を得ると、真っ先に反対したのも父親でした。

あまりにも頑固すぎる父親と息子の絆。時々見せる過度の厳格さは父親自身もこころの傷を抱えていることさえ感じさせます。結局、デビッドは、父親の反対を押し切って、イギリスに留学しました。

しかし、異国での厳しいレッスンや、家族から離れた土地での生活が、彼の精神を徐々に蝕んでいきます。彼がラフマニノフのピアノ協奏曲を弾くことは父親の夢であり、故郷から遠く離

れた土地にいてもそれに応えようとします。レッスンに没頭するさなかに、すでに発病の兆しが出てきます。そして、コンテストで演奏を終え、



ギリアンとデビッド (デヴィッド・ヘルフゴットのオフィシャルサイトより)

聴衆から喝采を浴びている最中に、精神の破綻は頂点に達したのです。

志半ばでデビッドはオーストラリアに戻り、精神科病院に入院となりました。ところが、音楽療法の手伝いに来ていた女性が、彼こそはかつて脚光を浴びていた新進気鋭のピアニストのデビッド・ヘルフゴットであると気づき、退院に助力してくれました。

ある雨の晩、びしょ濡れのデビッドはたまたま通りかかったバーに入り、ピアノを弾いて、すっかり人気者になってしまいました。かつてのような華やかな演奏会場でこそないものの、本来の自分の居場所をとうとう見つけたのです。今や、父親のためでもなければ、コンテストに優勝するためでもなく、自分自身と数人の聴衆のために心から演奏を楽しむデビッドでした。

デビッドは占い師のギリアンと知り合いになりました。ギリアンはデビッドの天真爛漫な子どものような振る舞いにすっかり魅せられて、二人は結婚し、この映画は終わります。

デビッド・ヘルフゴットは今でも演奏活動を続けていて、何度も来日しています。私も彼のコンサートに2回出かけました。この映画は、統合失調症について良心的に描いているばかりでなく、家族の愛情や葛藤も見事に描いています。ぜひ、DVDを借りてご覧になってください。

●お勧めの映画：映画に描かれたこころの病●

「シャイン」以外にもこころの病を描いた映画がたくさんあります。そのいくつかを表にまとめておきました。どれも完成度の高い作品なので、映画そのものを楽しむことができます。

映画に描かれたこころの病	
統合失調症	「シャイン」、 「ビューティフル・マインド」
うつ病	「ツレがうつになりまして」、 「セント・オブ・ウーマン 夢の香り」
アルコール依存症	「男が女を愛する時」、「酒と薔薇の日々」、 「失われた週末」、「リーピング・ラスベガス」、 「フライト」
パニック障害	「アナライズ・ミー」
心気症	「ハンナとその姉妹」
強迫性障害	「恋愛小説家」
PTSD	「再会の街で」、「ディアハンター」
認知症	「電話で抱きしめて」、「晩秋」